

おかやま
円卓会議
発足記念

国際学都 シンポジウム

～「国際学都」創生とスーパーグローバル大学への歩み～



ミシェル・デネケン



日時：2016年10月5日(水)

13:00-14:45

場所：岡山大学創立五十周年記念館

無 料

裏面にて申込



カトリーヌ・トロットマン

- ◆ 挨拶
「美しい学都」創生の歩みとスーパーグローバル大学
…岡山大学長 森田 潔
- ◆ 記念講演Ⅰ
『世界を牽引する国際学術大学の歩みと展望』
…ストラスブール大学 筆頭副学長 ミシェル・デネケン 氏
- ◆ 記念講演Ⅱ
『ストラスブール市における大学と地域が進める都市創生』
…ストラスブール市議会議員 カトリーヌ・トロットマン 氏
- ◆ 「おかやま円卓会議」設立記念挨拶
…おかやま円卓会議 座長



■ 申込み・問い合わせ
連絡／岡山大学 地域総合研究センター／info-abora@okayama-u.ac.jp
主催／岡山大学
共催／おかやま地域発展協議体／一般社団法人国立大学協会

当日は写真撮影をして主催者および共催者の広報に使用することがあります。撮影を希望されない場合はあらかじめご連絡ください。



■ミシェル・デネケン氏(ストラスブール大学筆頭副学長)

2009年よりストラスブール大学筆頭副学長に就任。専門は「キリスト宗教学」。
ストラスブール大学は、47,000人の学生、2800人の教員、5分野37学科の学部・大学院・研究所などをもつ総合大学であり、2014年には欧州研究大学連合にも加盟している。
2016年5月には、フランス、ドイツ、スイスの三つの国でヨーロッパ・キャンパスを設立。ストラスブール大学、オ＝アルザス大学(コルマール)、バール大学(スイス)、フライブルグ大学、カールスルーエ工科大学(ドイツ)と欧州初の大学連合の枠組みとなった。
その枠組みでは、117,000人の学生、15,000人の研究者が活動しており、大学への投資が、経済、社会、研究を高める産業クラスターを構築している。



■カトリーヌ・トロットマン氏 (ストラスブール市議会議員、元ストラスブール市長、元文化通信大臣、元欧州議会議員)

ストラスブールに路面電車を復活させたまちづくりのカリスマとして国内では紹介されている。フランス史上初の主要都市部の女性市長となり、大学と都市の連携による経済政策、文化政策を展開した。大学と都市による若者支援政策『ストラスブールは学生が大好きだ!』キャンペーンなどユニークな政策を立ち上げている。
1983年、ストラスブール市議会議員に当選し、1986年から1988年まで、バ＝ラン県の国会議員に当選、1989年から1997年まで、ストラスブール市長および都市共同体の議長を務める。1997年から2000年まで、文化通信大臣、2000年6月から2001年3月まで、ストラスブール市長、2004年から2014年まで、欧州議会議員を務める。

運動企画 定員 40名

カトリーヌ・トロットマン氏から学ぶ 現代のストラスブールの地方創生

日時：2016年10月6日(木) 14:00-17:00

場所：岡山大学国際交流会館

14:00 カトリーヌ・トロットマン氏講演

15:30 意見交換

<コーディネーター>

荒木勝：岡山大学理事(社会貢献・国際担当)・副学長

岩淵泰：岡山大学地域総合研究センター・助教

※要申込み・無料



同時開催

「おokayama円卓会議」発足記念

「おokayama円卓会議」は、岡山県における地方創生、グローバル化への対応を視座に置いた人材育成の推進に資するために設置されます。
産官学金言が連携、協働して地域が抱える種々のニーズや課題に関する検討・研究を行うプラットフォーム「おokayama地域発展協議体」からの意見具申に基づき、地域課題の解決のため、持続的かつ戦略的に地域創生活動に取り組み、それを推進することを目的とします。

<構成メンバー>

- 岡山県商工会議所連合会代表
- 一般社団法人岡山経済同友会代表
- 一般社団法人岡山県銀行協会代表
- 岡山県知事
- 岡山市長
- 倉敷市長
- 山陽新聞社代表
- 岡山大学長

※構内に駐車スペースはございますが、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

※本紙をそのままFAX用紙としてお使いいただけます。

【お申込み】 申込締切 9月26日(月)

FAX : 086-251-8468 MAIL : info-agora@okayama-u.ac.jp

参加日 (○をつけてください)	お名前	ご所属	役職/お立場
10/5・10/6			
10/5・10/6			
10/5・10/6			
10/5・10/6			

代表者連絡先(電話番号もしくはメールアドレス) :